

報道発表資料の配付日時 9月27日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度北方領土に関する体験型ワークショップ事業の実施について (第2回)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 目的 北方領土問題の解決に向け次世代の運動後継者となる道内小中学生の興味、関心を喚起するため、北方領土に関する体験型ワークショップを行い、学んだ内容をもとに啓発パネルを作成、展示することにより、道民世論の喚起・拡大を図る。</p> <p>2 実施日時 令和5年10月2日(月) 13:25~14:15</p> <p>3 実施校 深川市立一巳中学校</p> <p>4 主な実施内容 ① 北方領土語り部の講話 ② 北方領土サポーターからの活動紹介 ③ ワークシートの作成</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	・取材にあたっては、児童の顔が正面から写らないよう配慮願います。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担当 (連絡先)	総務部北方領土対策本部北方領土対策課(課長補佐:千葉) TEL ダイヤルイン 011-204-5069 内線22-753 公用スマホ 内線10886		
-------------	--	--	--

令和5年度 北方領土に関する体験型ワークショップ事業概要

1 事業の概要

(1) 目的

北方領土問題の解決に向け次世代の運動後継者となる道内小中学生の興味、関心を喚起するため、道内小中学生を対象に北方領土に関する体験型ワークショップを行い、学んだ内容をもとに啓発パネルを作成、展示することにより、道民世論の喚起・拡大を図る。

(2) 事業の流れ

- ① 道内小・中学校へ講師等（北方領土の元島民等による語り部、領対職員、（参加希望者がいた場合は、北方領土サポーター））を派遣し、北方領土に関するワークショップを実施
- ② ワークショップでの学習内容・講演内容を元に、児童・生徒がワークシートを作成
- ③ 北方領土対策課において、ワークシートを元に、ポスターサイズのパネルを作成
- ④ 完成したパネルは実施校へ送付するとともに、北方領土対策課で開催するパネル展等で展示。

2 ワークショップの実施について

(1) 日時

令和5年10月2日（月）13：25～14：15

(2) 場所

深川市立一已中学校

(3) 実施内容

下表のとおり

項目	時間	内容
	中学校 50分	
導入	13：25～13：30	参加者自己紹介・ワークショップの概要説明
北方領土語り部の講話	13：30～14：00	北方領土の語り部による講話 藤田 憲子 氏（元島民2世）
北方領土サポーターからの活動紹介	14：00～14：05	サポーター自身による体験談の紹介 三坂 悠生さん（旭川藤星高等学校2年）
ワークシート作成・まとめ	14：05～14：15	ワークシートの記入・回収